

事業番号	09 06 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域ぐるみで行う農地の保全活動を支援する事業	部局	農政部	課・室	農地整備課		
		実施期間	H19 ～	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見	6-1 個性豊かな地域づくりの推進					

1 現状と課題

農村地域における過疎化・高齢化や担い手の減少などにより、地域の協働で行われてきた水路、農道など地域資源の保全管理に支障が生じている。

2 事業目的

農業者や地域住民が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持、植栽による景観形成など、農地・農業用施設等の適切な保全管理を支援し、農業・農村が持つ多面的機能を次代に引き継ぐ。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

① 交付金による地域ぐるみで取り組む農地保全活動への支援

○農業・農村が持つ多面的機能を次代に引き継ぐため、農業者や地域住民が取り組む農地・農業用施設等の保全活動を支援

農地維持支払交付金

地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動を支援

<696組織 40,837ha>



水路の泥上げ

資源向上支払交付金

(1) 【共同】
地域資源の軽微な補修や農村環境保全活動を支援

<462組織 28,374ha>



用水路の目地補修

(2) 【長寿命化】
老朽化した農業用施設の長寿命化を支援（施設の補修・更新）

<427組織 34,353ha>



水路の更新

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由	
			実績	実績	推移	実績				推移
①	多面的機能支払事業による活動面積	ha	39,937	40,414	↗	40,981	↗	40,800	達成	農業農村の多面的機能の維持発揮を目的として、地域の協働で行う地域資源の保全活動等について、多面的機能支払事業による活動面積を成果指標に設定した。

5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R4年度	0	1,969,100	△ 179,127	1,789,973	583,633	1,789,947	8.4
R3年度	0	1,917,550	△ 94,799	1,822,751	594,876	1,822,404	8.3
R2年度	0	1,888,750	△ 69,926	1,818,824	593,155	1,818,820	8.3

事業番号	09 06 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域ぐるみで行う農地の保全活動を支援する事業	部局	農政部	課・室	農地整備課	

6 主な取組実績と成果

農地等の保全活動、地域資源（農地・水路・農道・ため池等）の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援（702組織）

地域資源の基礎的な保全活動（水路の泥上げ）



地域住民による景観形成活動（植栽）



7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	多面的機能支払事業による活動面積	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
農業・農村が有する多面的機能の保全に関する研修会については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から分散して（49回）開催し、事業制度の周知や機運の向上を図ったことにより40,981haにおいて保全活動が行われた。							

8 今後の事業の方向性

<p>(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の取組・継続に当たって、「集落をまとめるリーダーがない」、「集落全体の合意形成が図れない」等の意見が多いため、活動を担う多様な人材の確保・育成が必要である。 ・活動組織や市町村が行う書類作成等の事務について、負担軽減の要望が多く寄せられている。
<p>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行う新規地域のとりまとめの際に、個別相談等の支援を強化するとともに、継続組織対しては、国が行うリーダー研修会への参加を促すなど、指導者の育成と安定した組織体制づくりを支援する。 ・活動組織及び市町村の事務負担軽減を図るため、活動組織の広域化や外部団体等への事務委託を促進するとともに、パソコンを活用した事務処理ソフトに関する研修会の開催を検討する。

事業番号 09 06 02 **細事業一覧（令和4年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	地域ぐるみで行う農地の保全活動を支援する事業	部局	農政部	課・室	農地整備課
-----	-------------------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	多面的機能支払事業		1,818,820 千円	1,822,404 千円	1,789,947 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	多面的機能支払事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・農地等の保全活動への支援 ・地域資源（農地・水路・農道等）の保全のための共同活動及び施設の長寿命化のための活動への支援 活動面積:40,981ha 活動組織数:702組織		